

講演・セミナー講師, シンポジウム,
優秀演題賞候補演題・一般演題の方へ

1. 発表者受付

4月11日(土)8:00 から発表スライドの受付を行いますので、「演題受付」にお越してください。参加受付とは別になります。

- 学術集会1日目(4月11日)にご講演・ご発表予定の方は、必ず各セッション開始1時間前までには、スライド受付を終了してください。
- 学術集会2日目(4月12日)の講演・演題に関しましても、1日目(11日)に演題受付を行うことが可能ですので、早めの受付のご協力をお願い致します。
- 12日(日)から参加される演者の方は、12日(日)8:00から演題受付をお済ませください。

2. 発表時間

特別講演	60分(質疑含む)
教育講演 I	60分(質疑含む)
教育講演 II	60分(質疑含む)
海外招聘講演	60分(質疑含む)
Professional seminar	50分(質疑含む)
テーマシンポジウム	発表:10分×3名 討論:40分, 計:70分
国際シンポジウム	発表:15分(質疑:含む)×3名 討論:25分 計:70分
First step seminar	発表:20分(質疑含む)×3名 計:60分
Next step seminar	発表:20分(質疑含む)×3名 計:60分
Expert seminar	60分(スプリント作製デモ・質疑含む)
Morning debate	50分
Leaders session	発表:15分, 質疑:5分×3名 計60分
委員会企画	60分(質疑含む)
優秀演題賞セッション	発表6分, 質疑3分
一般演題(口述発表)	発表6分, 質疑3分
一般演題(ポスター発表)	発表4分, 質疑3分
International session	発表4分, 質疑3分

- 講演, セミナーのご講演時間には質疑応答も含みますのでご了承ください。
- 質疑応答については座長の指示に従ってください。
- 各演者はセッション 10 分前までには、次演者席にお越しいただきご準備ください。

3. 発表形式

- プレゼンテーションは、舞台上にあるキーボード、マウスを操作し行ってください。
- 内容に関しては、個人情報保護の観点に十分なご注意をお願いします。
- 発表者ツールはご使用できません。予めノートは印刷してご持参ください。

4. 発表データ作成要綱および取り扱い

『データ(USB フラッシュメモリ 等)をお持ち込みになる場合』

- 会場内でご用意している PC(Windows)には Windows10 の PowerPoint(2021)をインストールしております。同環境にて正常に作動するデータをご用意ください。Macintosh 本体のご用意はございません。
- スライドのサイズは 16:9 で作成してください。
- フォントは文字化けを防ぐため、Windows 標準フォント(MS 明朝, MSP 明朝, MS ゴシック, MSP ゴシック, メイリオ, Arial, Century, Times New Roman 等)のいずれかをご使用ください。
- 発表データに静止画やグラフ等のデータをリンクさせている場合は、必ず元データを一緒に保存していただき、事前に動作確認をお願いいたします。
- 静止画は JPEG 形式での作成を推奨します。
- 動画については、環境が異なると動作の保証ができません。ご自身の PC をお持込みください。動画の音声は使用できません。
- Macintosh で作成したデータを Windows で変換した場合、事前にレイアウトなどに不具合などがないかご確認をお願いいたします。
- ファイル名は「演題番号_演者名.pptx」としてください。(例:O-1_手外科太郎.pptx)
- お持込みになる USB フラッシュメモリ等は最新のウイルス駆除ソフトでウイルスチェックを事前に行ってください。
- データは、学会が用意する Windows サーバーPC に一旦コピーいたしますが、発表後は、責任をもって消去いたします。
- 以下の場合についてはご自身の PC をお持込みください。
 - ① Macintosh を使用される場合
 - ② 動画を使用される場合(本体持込推奨)

『PC をお持込みになる場合』

- ファイル名は「演題番号_演者名.pptx」としてください。(例:O-1_手外科太郎.pptx)
- 不測の事態に備え、バックアップデータも合わせてお持込みください。
- 演題受付ではデータの動作確認を行っていただきます。PC 本体はご発表の15分前までにセッション会場内、左前方にあります映像オペレーターにお渡し下さい。
- PC 付属の AC アダプターを必ずお持ちください。
- 会場でご用意する PC 接続コネクターの形状は HDMI です。PC の外部モニター出力端子の形状をご確認ください。変換コネクターが必要な場合は必ずご自身で ご持参ください。
- 動画ファイルがある場合は、全データを同じファイルに入れてください。
- 予めスクリーンセーバー、省電力設定はオフにして、パスワード設定も解除してください。

- プロジェクターの接続はオペレーターが行います。発表時の操作は演台上のマウスで行ってください。
- お持込みいただく PC に保存されている貴重なデータの損失をさけるため、事前にデータのバックアップをお勧めいたします。

5. オンデマンド配信にあたってのお願い

- オンデマンド配信用としてビデオ撮影をさせていただきます。オンデマンド配信にご同意いただけない場合は、お手数ですが事務局 (jhts38th@ainomhp.jp) までご一報ください。ご連絡がない場合はご同意を得たものとし、使用させていただきます。
- 一般演題(口述・ポスター)のご発表者は、現地での発表に加え、オンデマンド配信用の動画ファイルのご提出をお願いしております。当日使用されるプレゼンテーションデータに音声を録音していただき、ビデオ形式(MP4)で保存の上、学術集会ホームページよりアップロードをお願いします。動画ファイルの作成にあたっては、ホームページ内の作成要項をご参考にしてください。